

夏号特集

第78回 通常総会

すべての議案が承諾され無事終了

- ・青年部、女性部、フレミズ役職員懇談会
- ・年金友の会関東方面へ研修旅行実施
- ・クロスワードパズル

2025
夏号

- ・令和7年度新規就農者激励会開催
- ・第2回帯広市総合畜産共進会
- ・新入職員農業実習レポート

第78回 通常総会



すべての議案が承認され無事終了

令和7年5月15日、大正農業者トレーニングセンターにおいて、第78回通常総会が開催されました。

正組合員433名中、本人出席121名、委任状出席28名、書面議決221名、合計370名の皆さまにご参加いただきました。

J A綱領朗唱後、森和裕組合長が挨拶。続いてご来賓を代表し、帯広市副市長 池原佳一様、北海道信用農業協同組合連合会 経営管理委員会 副会長 宇野克彦様、帯広市川西農業協同組合代表理事組合長 足助博郁様よりご祝辞をいただきました。

その後、議長には泉農事組合の水野真和さん、桜木農事組合の斎藤一成さんが選出され、令和6年度全般的の事業概要と各事業報告を報告したのち、令和7年度事業計画の設定についてなどを含む全5議案が上程され、上程された全ての議案について慎重にご審議いただき、すべて原案どおり可決されましたことをご報告いたします。

農協を取り巻く環境の変化に対し

では、組合員と共有し、系統組織とともにJ Aの機能・役割をより一層発揮し、持続可能な農業・農村とJ A経営の確立を目指すため、これまで以上に関係機関と連携し、行政への強力な働きかけを行ってまいります。

皆さまの貴重なお時間とご意見が、今後の組合運営の大きな力となります。

これからも、組合員の皆さまと心をひとつにしながら、地域農業の振興と組合の発展に向けて誠心誠意取り組みでまいります。変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



▲議長を務めた水野さん(左)と斎藤さん



令和7年度 事業計画

- ① 第9次農業振興5ヶ年計画(令和5～9年度)の実践
- ② 監査法人との連携による更なる業務の適正化
- ③ 災害などの緊急事態発生時の対応策と体制の充実
- ④ 組織機能を最大限活かした事業展開及び経営管理体制と財務健全化の強化
- ⑤ 働き方改革関連法等に基づく労務管理の適正化
- ⑥ 本部事務所等施設の更新に向けた検証と計画の策定
- ⑦ 地域密着・身近な相談窓口としての信用・共済事業の展開
- ⑧ IT社会に対応したJ Aバンクアブリ・IB(インターネット・バンキング)・金融窓口タブレット等、非対面取引の拡充による省力化
- ⑨ 求人システムを活用した労働力確保対策の実践
- ⑩ 有望作物及び病害抵抗性品種の情報収集及び提供
- ⑪ 農畜産物生産履歴と十勝型GAPの実践による安全・安心で高品質な農畜産物の生産と消費者への持続的・安定的な供給と国際水準のGAP等における取り組みへの検討
- ⑫ 地域団体商標の活用と再生エネルギーの利用による帯広大正産の「ブランド力」「商品力」を活かした販売の強化と共同選別コスト(流通・包装資材コスト等)の低減に向けた取り組み
- ⑬ 種子馬鈴薯の規格内収量の向上・品質の高位平準化とゾーンの維持・確保に向けた支援
- ⑭ ジャガイモシストセンチュウ対策の徹底
- ⑮ 良質乳生産と乳牛・肉牛の資質向上並びに家畜伝染病等防疫体制の強化
- ⑯ J Aコネクトアプリの活用等情報通信技術(ICT)の効果的な活用、ペーパーレス化等による農業DXの取り組み
- ⑰ 有利購買に向けた早期予約取りまとめと各種奨励対策の継続実施
- ⑱ 農業後継者向けの肥料・農薬の基礎的な知識習得を目的とした講習会の実施

4月10日

農協青年部・女性部・フレッシュミズと 農協役員による懇談会を開催

4月10日、農協役員会議室にて青年部・女性部・フレッシュミズ役員懇談会が行われました。

新年度を迎え、それぞれの団体と農協が一緒になって事業の方向性や想いを共有する場として、毎年開催している大切な会です。

はじめに森組合長より、「緊張もあるかもしれませんが、皆さんと協力しながら、前向きに農協事業を進めていきたい」との挨拶があり、続いて小峯宮農振興部長から出席職員を紹介を行ったのち、各部署から令和7年度の事業計画が説明されました。

その後、各団体の代表から活動への感謝が述べられ、新役員紹介と今年度の事業計画が発表されました。会は穏やかな雰囲気の中で進み、山本専務の「組合員と情報を共有しながら、地域に根ざした農協事業を進めていきたい」との言葉で締めくくられました。



5月29日

令和7年度 新規就農者激励会を開催

5月29日、農協役員会議室にて令和7年度新規就農者激励会が開催されました。今年度は5名が新たに就農し、当日はそのうち4名が出席しました。

森組合長は挨拶で、「農協や地域の方々とコミュニケーションを取りながら、これからの大正地域を担う存在になってほしい」と激励の言葉を述べました。続いて、新規就農者一人ひとりの紹介と農協の概要説明が行われ、その後記念品が贈呈されました。

新規就農者を代表して、愛国地区の沢辺 悠さんが決意表明を行い、「地域農業の発展に貢献できるように努力してまいります」と力強く語りました。

激励会終了後は、肥料・農薬に関する基礎講習を受けた後、帯広市農業技術センターと十勝農業改良普及センターを視察。農業の基礎や最新技術にふれる有意義な機会となりました。

新たな一歩を踏み出した皆さんの今後の活躍に期待しています。

新規就農者

- 愛国 沢辺 悠(真宏)
- 加賀 梶 蓮(洋平)
- 桜木 道見 祐輔(隆寿)
- 宮浦 晨(盛作)



▲肥料・農薬基礎講習の様子



▲前列左より 沢辺さん、梶さん、山本専務、森組合長、前原常務、道見さん、宮浦さん

6月2日
～5日

年金友の会 関東方面へ研修旅行を実施

J A帯広大正年金友の会(辻伸一郎会長)は、6月2日から5日の3泊4日の日程で道外研修旅行を実施しました。今年度の研修旅行には会員25名が参加し、関東方面の名所を巡りました。

初日は東京スカイツリーや浅草を訪れた後、夜は貸切の屋形船で夕食を楽しみました。普段なかなか体験できない東京の夜景とともに、参加者同士の交流も深まりました。

2日目以降は豊洲市場の見学や鬼怒川温泉での宿泊、日光東照宮の観光、伊香保温泉でのひとときなど、ゆったりとした時間の中で名所を楽しみ、旅の疲れを癒やしました。最終日には富岡製糸場などを巡り、歴史と文化に触れる充実の行程となりました。

参加された皆さんは、それぞれに思い出深い時間を過ごし、「参加して良かった」「また皆で出かけたかった」といった声も聞かれ、楽しく有意義な研修旅行となりました。



6月4日

フレッシュミズ夏期研修会

6月4日、J A帯広大正女性部フレッシュミズ(角井佳妙会長)は、当農協2階会議室にて夏期研修会を実施、会員15名が参加しました。

アトリエするべやの谷治亜人武氏を講師に招き、電解マーキングを用いたオリジナル食器作りを行いました。参加者の皆さんは、講師の谷治さんよりアドバイスを頂きながら、細かい作業に終始真剣に取り組み、世界に一つだけのスプーンやフォークを作成しました。

細かい作業に苦戦しながらも、皆さん工夫を凝らした素敵な作品を作ることができ、充実した研修となりました。



第2回 帯広市総合畜産共進会 開催

6月5日、帯広大正農協「農協広場」にて第2回帯広市総合畜産共進会が開催されました。

本共進会は、帯広大正農業協同組合と帯広市川西農業協同組合の共催により、乳牛部門と肉牛部門を合同で実施する取り組みとして昨年から始まり、2回目となる今回は、両農協の生産者から選り抜かれた優良牛が出品され、その資質の高さや日頃の飼養管理の成果が披露されました。



リザーブチャンピオン



「YKT ドック ルツコラ」 泉町 杉浦友樹さん出品

乳用牛の部では12戸57頭（うち当農協より5戸26頭）が出品されました。

審査員には上士幌町の酪農家小椋淳一氏を招き、厳正な審査の結果、リザーブチャンピオンに泉町 杉浦友樹さん出品の「YKT ドック ルツコラ」が選ばれました。

また、第12部の児童によるジュニアショウではベストリードマンに2年連続で桜木町の村上佳乃さんが選ばれました。

乳用牛の部

最高位賞



「やすみどり」 桜木町 (株)東桜ファーム出品

肉用牛の部では7戸14頭（うち当農協より3戸3頭）が出品されました。

審査員には十勝農協連畜産部畜産課課長の山中格氏を招き、審査の結果、最高位賞には桜木町 (株)東桜ファーム出品の「やすみどり」が選ばれました。

また、当農協の結果として、3部1位に最高位賞の(株)東桜ファーム出品の「やすみどり」、4部1位に中島町 上田雅憲さん出品の「かつひめふく」という結果となりました。

肉用牛の部



理事会報告

第2回理事会 4月21日

【報告事項】

- ① 令和6年度 子会社等に関する監査結果の報告について
- ② 令和6年度 第4四半期定期監査について
- ③ 令和6年度 各種資格認定試験結果について
- ④ 子会社の経営状況について（メークイン産業(株)2月分）
- ⑤ 組合員の異動について
- ⑥ 職員の採用について
- ⑦ 令和6年度 内部監査結果報告について
- ⑧ 令和7年度 JAカレッジ等研修計画について
- ⑨ 令和7年度 農協職員資格認定試験・各種資格取得試験受験計画について
- ⑩ 令和7年度 プロジェクトチーム役職員構成について
- ⑪ JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針の変更にについて
- ⑫ 令和7年度 農作業労働基準賃金について
- ⑬ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑭ JA帯広大正ジャガイモシストセンチュウ対策本部会議について
- ⑮ 令和6年度 農産物選別出荷状況について
- ⑯ 令和7年度 特別栽培・早出しメークイン出荷予定について
- ⑰ 令和6年度 生乳生産状況について
- ⑱ 令和7年度 農肥肥料工場春季操業について

【協議事項】

1. みのり監査法人期末監査の監査報告書並びに監事の監査報告書の提出について
2. 決算関係書類（第78回通常総会提出議案）について
3. 第78回 通常総会の目的、総会参考書類及び議決権行使について
4. 組合員資格者の審査確認について
5. 令和7年度 内部監査計画（変更案）について
6. 令和7年度 緑肥作付推進事業実施要領について
7. 令和7年度 農産物取扱要領について

8. 令和7年度 固定資産取得計画（生産販売部）について
9. 令和7年度 農産センター施設・機械等点検整備計画について
10. 令和7年度 各種建物塗装工事に係る施工業者及び事業費の決定について
11. 令和7年度 ジャガイモシストセンチュウ対策について
12. 令和7年度 土壌検診と土壌採取方法及び植物検診について

第3回理事会 5月15日

【報告事項】

- ① 令和7年度 農事組合長について
- ② 令和7年度 監事の役員報酬の支給について
- ③ 組合員の異動について

【協議事項】

1. 南十勝農協理事協議会役員の選任について
2. 帯広市農業委員会委員の推薦について
3. 令和7年度 理事の役員報酬の支給配分方法の決定について
4. 出資金の譲渡について
5. 退任理事に対する役員退職慰労金の支給方法について

第4回理事会 5月28日

【報告事項】

- ① 令和6年度 監事監査実施報告について
- ② 令和7年度 監事監査計画について
- ③ 子会社の経営状況について（メークイン産業(株)3月分）
- ④ 農協所有地の賃貸について
- ⑤ 令和7年度 第1四半期の棚卸業務について
- ⑥ 令和7年度 第1四半期定期監査の日程について
- ⑦ JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項の報告について

- ⑧ 組合員の異動について

- ⑨ 職員の採用内定について
- ⑩ 銀行引受債（証書発行）について
- ⑪ JAバンク経営戦略シートの設定について

- ⑫ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑬ 資金の借入申込について
- ⑭ 令和7年度 豆類原採種圃設置委託面積について
- ⑮ 令和8年度（7年播種）小麦採種圃設置委託面積について

- ⑯ 令和6年度 長いも選別出荷販売状況について
- ⑰ 令和7年度 大根播種状況について
- ⑱ 令和7年度 生乳生産状況について
- ⑲ 各種家畜共進会開催結果について
- ⑳ 令和7年度 固定資産取得計画（購買部）について
- ㉑ 令和7肥料年度価格について

【協議事項】

1. 有限責任事業組合 帯広畜産センターの出資について
2. 出資金の譲渡について
3. 内部監査計画（外部委託分）の追加について
4. 令和7年度 経営所得安定対策に係る仮渡金実施要綱について
5. 第47回帯広大正メークインまつり開催要領について
6. 令和6年度 食用馬鈴薯本精算について
7. 令和6年度 加工用馬鈴薯本精算について
8. 令和7年度 農産センター施設・機械等点検整備計画について
9. 令和7年度 土地造成工事（第2区）に係る指名業者選定と入札について
10. 令和7年度 固定資産取得計画（購買部）について
11. 職員の賃金並びに諸手当の要求について

作業免許技能講習会 各種日程のご案内

近年農業における機械化が進んでいる中、農作業時の事故防止の推進と安全確保の必要性、また、農機具等の取扱い技術の向上を図ることを目的とし、作業免許取得推進を実施しております。なお、フォークリフト・玉掛け・小型移動式クレーン・車両系建設機械(整地等)運転技術講習の項目に対し、十勝教習センターにて受講していただく方へ助成を行っております。

つきましては、下記の通りスケジュールを記載しておりますが、受講申込については各自にて十勝教習センターへお願い致します。

種 目	7 月	8 月
玉掛け技能講習 (2～3日間)	2日(水)・3日(木)～4日(金) 15日(火)・16日(水)～17日(木)	1日(金)・4日(月)～5日(火) 18日(月)・19日(火)～20日(水)
小型移動式クレーン 運転技能講習 (3日間)	9日(水)～11日(金) 23日(水)～25日(金)	6日(水)～8日(金) 21日(木)・22日(金)・25日(月)
車両系建設機械(整地等) 運転技能講習 (2～6日間)	7日(月)・8日(火) 18日(金)・22日(火) 31日(木)・8/1日(金)	12日(火)・13日(水) 25日(月)・26日(火) 29日(金)・9/1日(月)
フォークリフト 運転技能講習 (2～5日間)	11日(金)・14日(月)～16日(水) 25日(金)・26日(土)～29日(火)	8日(金)・12日(火)～18日(月) 26日(火)・27日(水)～29日(金)

持ち物

証明写真2枚(3cm×2.4cm)、黒ボールペン、印鑑(朱印)、運転免許証、
各種技能講習修了証、受講料、本人証明書類、JA助成申込書
※実技を受講する場合→軍手、安全靴、長靴等、ヘルメット、雨具(雨天時)等

[注意事項]

- ・受付時間 8時00分集合
- ・受講日は初日からとなります。
- ・写真は教習センターでも撮影できます。「6枚1,000円(3×2.4cm)」
- ・受講に際して大型特殊運転免許が必要なときは、事前に運転免許証に記載されていること。
- ・申込みは、電話又は窓口で事前に申込み、予約がなければ受講できません。
- ・遅刻した際は受講できません。
- ・修了証の交付は後日郵送となります。(約10日間以内)
- ・受講前日までに営農振興課にて助成申込書を受取り、当日受付で受付印をもらって下さい。

申込先:芽室自動車学校 十勝教習センター

住 所:河西郡芽室町東5条10丁目3 【Tel:62-1039 / Fax:61-2161】



知って得する農業者年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心で豊かな老後を！

終身年金で
安心！



ポイント1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」

ポイント2 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは… 農業者年金 <https://www.nounen.go.jp>



ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」

●農業者年金の加入資格は3つだけ、農地の権利名義は不要

- ①年間60日以上農業に従事 ②65歳未満
- ③国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）（ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

●保険料の設定は自由、加入・脱退も自由

保険料は月額2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められいつでも見直しが可能です。さらに加入・脱退も任意のため、経営状況等に応じ柔軟な対応が可能です。（ただし、脱退一時金はなく、積立てた保険料は将来年金として受給できます）

●「終身」で年金を受給でき、万が一の場合は死亡一時金も

農業者年金は「終身年金」のため、一生、年金を受け取ることができます。

また、万が一、80歳前に死亡した場合は、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を死亡一時金として、要件を満たす遺族の方が受け取れます。（死亡一時金は非課税、加入期間等により、保険料払込額を下回る場合があります。）

試算表 ～農業者年金の受給額の試算～

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	63万円	55万円	1,362万円	1,491万円
		2万円	960万円	83万円	73万円	1,791万円	1,961万円
30歳	30年	1万円	660万円	49万円	43万円	1,061万円	1,161万円
		2万円	720万円	55万円	48万円	1,189万円	1,301万円
40歳	20年	2万円	480万円	33万円	29万円	704万円	771万円
		2万円	240万円	15万円	13万円	314万円	343万円

※上のケースは、通常加入して加入し、65歳までの運用利回り1.25%、65歳以降の平均利率が1.35%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均寿命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合は金額です。

※運用利回りは、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の22年間（令和5年度まで）の運用利回りの平均は、年率3.05%です。

※各金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。

※予定利率は毎年度、最終報告書により定められ、令和7年度は1.35%となっています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円が加入し、35歳以降は2万円が加入した場合です。



ポイント2

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

- 認定農業者かつ青色申告の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。（月額2万円のうち最大1万円、通算で最大216万円）

●保険料の国庫補助分は、将来、経営継承する等の一定の要件を満たせば、将来、特例付加年金として受給することができます。

ポイント3

税制面で大きな優遇措置

●保険料は全額社会保険料控除

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

●保険料の運用益が非課税

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

●将来年金として受け取る際も控除の対象

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会がJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員

TEL: 03-5919-0371

●企画調整室

TEL: 03-5919-0332

農業者年金と国民年金基金（旧みどり年金を含む）及び個人型確定拠出年金（iDeCo）とは重複加入できませんのでご注意ください。

2025.5

令和7年度 農業用廃棄物回収

6月9日、今年度最初の廃プラスチック回収を行いました。また、6月16日からの5日間にわたり、不要農機具や雑品の回収も実施しました。

廃プラスチックの回収は年3回の実施を予定しており、次回は8月中旬、その次は11月中旬を予定しています。なお、農ビの回収は、11月中旬の実施回にあわせて行う予定です。

※今年度の今後の回収予定は、下記をご確認ください。

7 月	8 月	10 月	11 月
<<上旬>> ・紙袋、段ボール回収 ・農薬空容器回収	<<中旬>> ・農ポリ回収	<<下旬>> ・廃油回収	<<中旬>> ・農ポリ回収 ・農ビ回収 <<下旬>> ・農薬空容器回収 ・紙袋、段ボール回収



～廃棄物積み込み前に今一度中身を確認し、分別の徹底にご理解ご協力をお願いします!!～

現場で学ぶ!

職員農業実習レポート



4月下旬～5月上旬の5日間の日程で職員が農業実習を行いました!

①実習先 ②主な実習内容 ③実習を終えての感想と今後の抱負

信用部共済課
共済係主任

小川 綾介

(令和4年12月入組)



①愛国町 黒田勝史さん宅

②肥料撒き、大根、ビートの植付け作業等

③農業の現場は大型の機械で効率的に作業が行われているイメージがありましたが、作業に入る前までの準備や作業中の細かい確認、植付け出来ない部分の補植などの手作業で行う部分も多く、想像以上に体力と集中力が必要なこと、新しい技術と生産者の方々の経験や知識が組み合わせることで、高品質な作物が安定して生産されているのだと実感しました。今回の実習を通して、実際に作業を体験することで、生産者の方々の努力や工夫を知ることができました。

今後は、より一層現場の声に耳を傾け、組合員の皆様に寄り添った農協職員として成長していきたいと思います。天候の影響で例年より作業が遅れているなか実習の機会をいただき、優しく丁寧にご指導くださった黒田家の皆様に心より感謝申し上げます。



新規採用職員紹介

新たに2名の職員が入組しました!
よろしくお願いします!!

おおみや

はる

令和7年6月1日採用

大宮 陽琉



【所属部署】

営農振興部 営農振興課
営農振興係(総合職員)

【生年月日】

平成16年10月31日

【出身地】幕別町

【趣味・特技】

野球・音楽鑑賞

【ひとこと】

1日でも早くお役に立てるように、日々精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

さいか

ちり

令和7年6月1日採用

齊下 知莉



【所属部署】

信用部 金融共済課
共済係(一般職員)

【生年月日】

平成13年9月3日

【出身地】音更町

【趣味・特技】

音楽鑑賞

【ひとこと】

1日でも早く皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

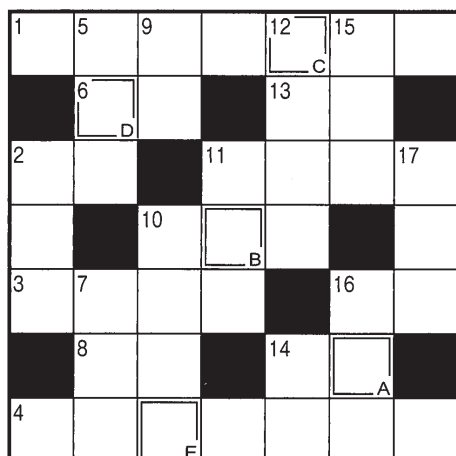
お世話になりました

令和7年6月30日 退職

佐野 史歩

営農振興部 営農振興課 営農振興係

Let's Try!! クロスワードパズル



春号の正解 イースター

・高橋 久保 沢辺 中山 中谷 山 高橋 吉田 岸上 木原
・希美 田友 多佳 久美 希李 碧澄 睦実 ありさ 紀 希佳

正
解
者

ヨコのカギ

- 夏休みの朝に通ってスタンプをもらいます
- 早起きは三文の――
- サーファーが乗ろうとするもの
- アルコール分が含まれていない飲み物
- 疑問文では上げることが多い
- 葛まんじゅうの中に包みこまれているもの
- デジタル時代になり――の文字を見る機会が減りました
- 騎手が乗っていません
- 観光、スクール、二階建てといえは
- 鳥の体に生えるもの
- うな重と一緒に――吸いを注文した

タテのカギ

- 3人組のこと
- 閻魔大王がいるところ
- ハワイ州の州都、ホノルルがある島
- 浴衣を着て――を締めた
- ショッピングモールには多くの――が入っている
- 左右反対に映ります
- メロンの生産量が日本一である県
- 糸を通して布を縫います
- 1とその数自体でしか約数を持ちません
- 俵万智の第一歌集『サラダ――日』
- 阿寒湖で育つものが有名な藻類

応募フォームはコチラから!!

毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!



応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

応募締切 令和7年8月31日

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

キリトリ線

広報「大翔」 クロスワードパズル 応募用紙 締切: 令和7年8月31日		①パズルの回答
		②氏名 ③戸主名
		④年齢
		⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を) 組合員・組合員の家族・その他
		⑥郵便番号・⑦住所 〒 -
宛先	〒089-1241 帯広市大正本町 東1条2丁目1 JA帯広大正 生産販売部 企画課 行 Fax: 0155(64)4584	⑧電話番号
		⑨その他ご意見・ご感想

JAへの就職希望者100%就職 (令和6年度実績)

令和8年度入学生第1回募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年●寮完備(個室)●通学制
- 受験資格:満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月20日(土)●願書受付:7月11日(金)~8月29日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校

令和7年度より
通学制開始

 **JAカレッジ**

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で

